ボランティア情報紙　このてのひらに　２０２４年夏号　音声案内

発行　品川第二地区支え愛活動連合会

令和６年７月１日発行

１ページ

品川第二地区支え愛活動事業　わくわくサロンの報告

サロンが始まって１年目の５月１５日、講談師７代目一龍斎貞鏡さんをお招きし、講談会を開催しました。この日は５０名以上の方にご来場いただき、会場は満員となりました。観客全員が、貞鏡さんのはきはきしたパワフルな声と笑いに魅了され、講談の世界に一気に引き込まれました。４０分の講談はあっという間に終わり、観客から惜しみない拍手が送られました。講談の最後には、貞鏡さんから 「長生きの秘訣は『笑い』と言われています。品２地区のみなさん、これからもたくさん笑っていつまでもお元気で長生きしてくださいね」と優しいお言葉をかけていただき、会場内には笑顔があふれました。

　今後もたくさんの方にご参加いただけるイベントを企画しますので、ぜひいらしてください。お待ちしています。

２ページ

　高齢者クラブの俳句の紹介

明正クラブ

ハンモック　現世遥か　見えずとも　　天野　輝子

梅雨晴間　心も洗濯　したきかな　　井原　毬子

閉めた戸を また開けてみる 夏の月　　貝塚　明雄

それぞれに　優雅な名づけ　花菖蒲　　堅田　秀子

一面に　蓮の浮葉に　漂はす　　境　洋子

起き抜けや　白湯の慣はし　水当り　　中野　豊彦

梅雨入りか　走る電車の　軋む音　　桧山 とり子

降る雨に　若葉潤い　森育つ　　堀江　荘平

浅間台俳句会

梅雨空に　ハンケチの花　白く揺れ　　松本 まり子

ふる里の　黄金の道や　麦の秋　　佐野 とも子

せせらぎの　流れの速き　植田かな　　間宮　晴美

紫陽花を　旅の途中ぞ　想いけり　　鈴木　洋子

ポピー畑の　頂点ゴジラの　鎮座する　　加藤　紀子

品川第二支え愛・ほっとステーションの地域交流会のお知らせ

暑さが厳しい今日この頃、品川第二地区の皆さまはお元気でお過ごしでしょうか？今年度品川第二地区を担当します、大島と金子です。よろしくお願いいたします。

　さて、品川第二地区で７月３１日水曜日に行われる「地域交流会」についてご案内します。今回の地域交流会は、「車いすの使い方の講座」を行い、参加者同士で車いすの体験をします。そして車いす体験後は、参加者同士で集いの場について一緒に考えていきます。

時間は１４時から１５時３０分、場所は品川第二地域センター第一集会室です。皆さまのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ

品川第二地域センター内品川第二地区支え愛活動連合会

電話　０３－３４７２－２０００

FAX　０３－３４７２－２０５８